

今年度の学級経営について

①学級の実態

学習面では、落ち着いて学習に取り組むことができる。一方で、個別の配慮が必要な児童が多い。今、何をすればよいのかということ聞きとり、すぐに行動に移せる児童は少ない。

生活面では、友達や先生に進んであいさつをしたり、落ち着いて学習の準備を行なったりする姿が見られる。また、掃除や当番活動を積極的に行おうとする姿が見られる。

学級集団としては、休み時間に友達と仲良く遊ぶ姿が多くみられる。昨年度に別のクラスだった子との関りについては少し関わり合いが浅いように感じる。

生活面

- ・ あいさつ, 提出物, 学習準備などの習慣を身に付けられるようにする

(よさについて考える, 価値付ける)

- ・ 友だちや教師との関りを楽しむことができるようなきっかけづくり

学習面

- **学ぶ楽しさを感じられるような授業づくり**
(導入の工夫, 環境設定, 実生活と結びつけられることなど)
- **聞くことよさを感じられるようにする**
(価値付ける, 話をきくことよさを考える)
- **振り返りの充実**
(例を提示する, 時間を十分に確保する)

大切にすること

- ・安心して学習ができる学級
- ・思いを探る

・安心して学習ができる学級

横のつながり, 縦のつながり

- ・スピーチ（話すきっかけづくり）
- ・日々の関わり

個への支援, 全体の支援

- ・個に対する支援と全体に対する支援の両立

教室の環境づくり

- ・教室のユニバーサルデザイン化
- ・子どもたちと共に整えていく

思いを探る

- ・子どもたち1人1人の言動の裏に隠された思や願いを探る